

# 積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和5年2月22日 No. 53 文責：佐野紳二

## 授業参観・学年部会 ②

2月17日（金）、4年生と5年生の授業参観・学年部会が行われました。前回は行われた1～3年生の授業参観に続き、たくさんの保護者の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。

4年生は毎年恒例となっている2分の1成人式を行いました。自分の成長を振り返りながら10歳になった自分ができるようになったことを発表し、これまでの成長を支えてくれたお父さんやお母さんに、呼びかけや手紙で感謝の気持ちを伝えました。会の後半には親と子が一緒に手紙を読み合う場面もあり、とても温かい会になりました。

5年生は修学旅行の事前学習として取り組んできた、内藤多仲博士について調べたことをスライドにまとめ、グループごとに発表しました。保坂様や斉藤様に伺った話の内容や、自分たちで調べたことを上手にまとめて、クイズも交えながら発表する5年生の姿は、とても堂々としていて立派でした。6年生の修学旅行で訪れる東京タワーの見学も、より興味を持ってできると思います。

今週末は6年生の最後の授業参観が行われます。6年生も授業参観に向けて、何か準備をしているようです。ぜひ、大勢の保護者の皆様に参加していただきたいと思います。



授業参観後の学年部会にも、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。



## 第2回児童総会

2月16日（木）、今年度第2回目の児童総会が行われました。昨年の児童総会はオンラインで実施しましたが、今回は3年生以上の児童が体育館に集まり、対面で行うことができました。

今年度の児童会活動テーマ「全校でふやそう！笑顔あふれる四つ葉のクローバー ～Let's Try！やってみよう～」と4つの具体的な活動目標「みんなであいさつをしよう」「みんなつながろう」「みんなで学校のため、人のために、取り組もう」「みんなで前向きな気持ちにしよう」について、各学級で話し合った意見を出し合い、反省を行いました。全クラス、すべての目標が達成できたという反省がなされ、今年度の活動テーマも達成できたと承認されました。また、会の最後には現児童会から新児童会への引継ぎも行われ、いよいよ児童会活動も6年生から5年生にバトンタッチされることになりました。

児童会役員を中心に、6年生がさまざまな取り組みを行ってくれたことにより、コロナ禍の中でも素晴らしい児童会活動ができた1年間でした。ありがとう！6年生！！



## 小中合同あいさつ運動

20日（月）と21日（火）の2日間、楡形中学校の先輩が本校を訪れ、朝のあいさつ運動を行ってくれました。本校からも6年生の児童会役員が参加し、中学生と一緒に玄関前であいさつをしました。2学期にも合同のあいさつ運動を予定していましたが、コロナの感染拡大で中止となってしまったので、今年2回目の活動でした。登校してくる子どもたちもちょっと照れ臭そうにしていますが、いつもよりも大きな声で元気なあいさつをしていたようです。中学生の先輩のみなさん、ありがとうございました。来年はきっと今の6年生が先輩としてあいさつ運動に来てくれるでしょう。今からとても楽しみです！



暖かい日が少しずつ増えてきました。今日の最後はこの季節の短歌です。

袖ひぢて むすびし水の こほれるを 春立つ今日の 風やとくらむ 紀貫之

意味：袖を濡らしながら両手ですくっていた水が冬に凍っていたものを、立春の今日の風が吹きとかしているのだろうか

猫柳 ものをおもへば 猫の毛を なづるここに よき風も吹く 北原白秋

意味：猫柳を触りながら物思いにふけていると、猫の毛を撫でているような心地がして良いことがあります

